

今金町生涯学習情報誌 いまナビ

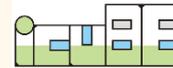
令和元年
六月二一日

～学びの“今”をナビゲートする～ 第13号

発行日：令和元年6月21日
発行：今金町教育委員会
編集：社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金 48 番地の 1
TEL. 0137-82-3488
FAX. 0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様々に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

■今金町総合体育館開館式典が行われました



4月13日（土）、総合体育館開館式典が行われ、230名を超える関係者の参列のもと、今金町の新しいシンボルの門出を祝いました。式典では建設関係業者のほか、愛称“あいきゅーぶ”の考案者 ^{はやしこういち} 林晃一さんへ感謝状が町長より贈呈され、スポーツ少年団団員・指導者約130名を代表し、^{すどうらいき} 須藤来輝君（今金野球少年団）と ^{わかゆうた} 和歌勇太先生（バスケットボール少年団）から宣誓文が読み上げられました。テープカットの後のオープニングイベントとして、今金町スポーツコーディネーターに就任された ^{おおもりけんさく} 大森健作さん（元コンサドーレ札幌）を先頭に少年団員と一緒にランニングデッキを周回する「走り初め」が行われました。なお、式典の司会は今春から施設に常勤するスポーツアドバイザー・^{にしちあみ} 西本亜海（教育委員会）が務めました。多くの人に顔を覚えてもらう機会ともなり、幅広い世代の活発な利用につながるような期待感が高まる開館式典となりました。（宮本）



▲テープカットの様子



▲ランニングデッキ走り初めの様子



▲司会を務める西本アドバイザー

- 名称 今金町総合体育館（愛称“あいきゅーぶ”）
- 所在地 瀬棚郡今金町字今金 435 番地の 391
- 工期 H29.11.8 ～ H31.3.15
- 建築面積 2,967.21 m² 延床面積 3,443.58 m²
- 構造 RC 造、S 造 地上 2 階建て

今後の主な行事

今後の主な行事		会場
6月23日(日)	劇団四季リトルマーメイド鑑賞バスツアー	札幌市
7月14日(日)	第64回町民体育祭	今金小学校グラウンド (雨天時総合体育館)
7月25日(木)	ラジオ体操と町内清掃のつどい	デ・モーレン広場
8月1日(木) ～3日(土)	ドリームバスツアー	旭川市周辺
8月13日(火)	令和元年度今金町成人祭	町民センター

※詳細はチラシ等で随時お知らせいたします。日程等変更になる場合があります。

■ スポ少結団式・春の体カテスト会が行われました

平成31年4月13日（土）に新しい総合体育館を会場に、今金町スポーツ少年団本部「結団式・春の体カテスト会」が開催されました。

事業の前段には新総合体育館の開館記念式典が開催され、約210名もの参加を頂きセレモニーを執り行いました。

今金町スポーツ少年団本部結団式では開館記念式典で今金町スポーツコーディネーターに委嘱された元コンサドーレ札幌おおもりのけんさくの大森健作さんより団員130名と指導者20名に激励の言葉を頂きました。大森さんの言葉一つひとつを真剣に受け止める団員と指導者がとても印象的でした。

結団式終了後に体カテスト会を行いました。握力・

長座体前屈・上体起こし・反復横跳び・立ち幅跳び・シャトルラン（20m往復走）の6種目の測定を行いました。

新しい体育館の床材は「タラフレックス」といい、優れたグリップ力と低反発の床材で体に優しい材質を使用しています。団員・指導者は慣れない新しい環境ではありましたが最後まで自分の持っている力を最大限に発揮し心地の良い汗を流していました。

この体カテスト会は春と秋に行っています。次回の秋の測定までにどれだけ成長したかを感じるとても良い機会です。秋までの間に少年団活動や学校生活を豊かに過ごし、さらなる心身の成長に期待をしています。（白岩）



▲大森健作さん激励の言葉



▲反復横跳びの様子



▲シャトルランの様子

■ 今金町総合体育館開館記念事業のお知らせ

開館記念事業として年間を通じて様々なイベントが開催されます。いずれもなかなか見られない貴重な機会です。どなたでも参観・来場できますので、どうぞ新しい体育館へ足をお運びください！

ヴォレアス北海道 バレーボール教室 7月20日(土) 檜山・渡島管内少年団員を対象にプロチームによる技術教室を開催	秋の体カテスト会 with ふるさと応援大使 9月28日(土) 元オリンピック選手で今金町出身の鈴木寛氏が来町	開館記念 健康まつり・図書まつり 9月29日(日) お笑い芸人のステージを組み込み、健康と図書の意識啓発を図る
全道ミニテニス交流大会 10月6日(日) 全道のミニテニス交流大会の開催で親睦交流と普及を図る	ファミリープロジェクト 2019今金コレクション 10月13日(日) 家族で衣装を制作し、ファッションショーとゴスペルコンサートを開催	空手総本部指導員 招へい事業 10月26・27日(土・日) 総本部より講師を招へいしての実技指導と演舞披露
開館記念 今金町総合文化祭 11月2～4日(土～月) 幅広い世代で楽しめる文化体験会や特別展、文化教室を開催	ファイターズスポーツ キャラバン2019 11月8～10日(金～日) 学校訪問、野球教室・指導者講習会、食育・ひじ健診等	おかあさんといっしょ宅配便 ガラピコぷ～小劇場 11月23日(土) 幼児向けの楽しいステージ。どうぞ親子でご参加ください
商工会青年部杯 少年野球交流大会 12月1日(日) 近隣の少年野球3チームによる室内野球大会	SOMPOボールゲーム フェスタ2019 2020年1月12日(日) 国内トップアスリートがボールを使う運動の楽しさを伝える	コンサドーレ札幌 サッカースクール 2020年1月18日(土) 元コンサドーレ札幌の河合竜二氏が来町し、技術教室を開催

コラム 町を彩る花たち

教育委員会 小野 嘉代子 委員



春から初夏にかけて、きれいな花が咲く季節ですね。町の中も町民の方々が植えてくださった花々が咲き、毎年町が色づきます。

今金町の町花は“チューリップ”、花言葉は「思いやり」「愛情」など、花の色がいろいろとあるように、花言葉も色によって違うようです。誰もが知っている“チューリップ”の花と歌。

♪咲いた 咲いた チューリップの花が …赤白黄色 どの花みてもきれいだな♪

「どの花みてもきれいだな」の歌詞には、作詞をした方の「なにごととも良いところがある。とくに、弱いものには目を配りたい」という思いが込められているそうです。

5月に起きた、無抵抗な人や子供たちが巻き込まれ、命を落とした事件。思い出ただけで胸が痛みます。目を配らなくてはいけない子供たちを大人が傷つけたこと…子供にも大人にも未来があり、たくさんの出来事を乗り越えた先に見える風景がある、と思えなかった大人…

亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、きれいな花たちを見て「どの花みてもきれいだな」と

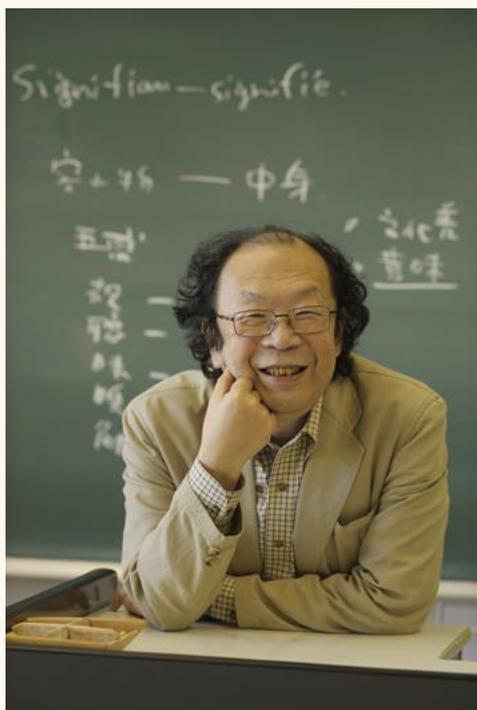
思う人々がたくさん増えますようにと祈るばかりです。

今金町のイメージキャラクター“いまルン”の頭上にもチューリップの花がありますね。いまルンの可愛さを引き立たせている感じがします。今年の今金限定バッジは4月13日にオープンした総合体育館あいきゅーぶといまルンです。とても可愛いので私も購入しました。

これから夏に向け、様々な花が咲き町を彩ります。どんな花にも色があり、私たちの目を楽しませてくれます。「どの花みてもきれいだな」と町を彩る花々へ感謝ができる日々を過ごせるといいですね。



■ 町民文化講演会のお知らせ



▲金田一秀穂氏（タカオカ邦彦 撮影）

このたび、町民文化講演会として、金田一秀穂さんをお招きしての講演会を下記の日程で開催します。どなたでもご参加いただけますので、どうぞ足をお運びください。

なお、この講演会は第68回檜山PTA連合会研究大会・母親研修会として開催されますので、管内各町からも大勢の方々が来場されますことご了承願います。

と き：令和元年8月25日（日） 入場 12:30 開会 13:00

ところ：今金町総合体育館“あいきゅーぶ”アリーナ

講 師：金田一 秀穂氏（杏林大学教授）

演 題：「言葉の教育」

金田一秀穂氏プロフィール

1953年東京生まれ。東京外国語大学大学院を修了し、日本語研究を専門とする。中国大連外語学院、米イェール大学、コロンビア大学などで日本語を教えた。現在は杏林大学外国語学部の教授。

社会教育委員だより 〈社教委員のつぶやき〉

社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています!

〈今金町社会教育委員会〉

委員長	天沼 寧	副委員長	山崎 周一
委員	野本 雅明	委員	米田 昌
委員	刈屋 滋子	委員	久ヶ澤サユミ
委員	池田 誓哉	委員	村瀬 一人



共生社会の創造を目指して…

委員 ^の野 ^{もと}本 ^{まさ}雅 ^{あき}明 (北海道今金高等養護学校教頭)

この4月に今金高等養護学校に赴任し、同時に今金町社会教育委員を務めることとなりました、野本雅明と申します。どうぞよろしくお願いいたします。今金町に来て早2か月が経ちますが、自然豊かで穏やかな町を大変気に入っております。北に狩場山、南に遊楽部岳が見える町の景観は、登山が趣味な私にとって絶好のロケーションともなっています。雄大な山の様子を眺めながら、夏山登山へ思いを馳せてはおりますが、目下のところ“仕事の山”と格闘している毎日です。(頑張ります!)

さて、社会教育の推進は、地域の誰もが幸せに暮らし、また、魅力ある町づくりに必要な素地を担うものと感じております。私の職業である特別支援教育も同様で、特別支援教育の理念の最終的な目標は、「共生社会の創造」です。国籍や人種、年齢、性別、障がいの有無などにかかわらず、誰もが幸せに、安心して暮らせる社会を目指しています。今金町の社会教育を推進することは、町に住む皆の幸福につながり、笑顔あふれる、優しい町づくりに寄与できるものと考えております。微力ではありますが、そんな想いをもって尽力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

▶町から見える遊楽部岳



子供たちの笑顔を活かに

委員 ^{くがさわ}久ヶ澤 サユミ (自営業)



5月19日(日)に商工会女性部が主管となり、「春らんまん花いっぱい2019」を開催しました。「花とエコ」をテーマに開催して今年で16年目を迎えましたが、今回は今金町保健福祉課の減塩ブースや、道看護協会道南北支部の看護の日フェアも会場内で実施され、改めて「健康」について考える良い機会となりました。

また、「フェアリー・テイル」のストリートダンスステージでは、今金町だけでなく八雲町・長万部町でダンススクールに通う子供たちが参加し、ステージをいっぱい使った元気でカッコいいダンスを見せてもらいました。

他にも、ブックンボランティアとだんしゃくくんの絵本の普及委員会に加え、読書と作文のまちプロジェクトチーム、マザーズぽけっととの共同で「だんしゃくくんの人形劇」も披露されました。

私たち女性部も年齢を重ね、関係各所のご協力を頂きながら運営しています。笑顔でのびのび活動する子供たちの姿に勇気をもらい、女性部もますますパワフルに活動していかなくてはと感じました。



▲イベントでの人形劇の様子